



ORIST

◆ 研究所概要

環境報告書 概要版

(地独)大阪産業技術研究所森之宮センター

令和4年5月発行



組織名 地方独立行政法人大阪産業技術研究所
森之宮センター

所在地 大阪市城東区森之宮1丁目6番50号

職員数 95名 (人材派遣職員を除く。)

敷地・建物	敷地面積	11,298㎡
	建築面積	4,044㎡
	延床面積	13,765㎡

◆ 事業活動の環境への影響 (令和3年度実績)

地方独立行政法人大阪産業技術研究所森之宮センターは、環境改善につながる活動を推進しています。森之宮センターには特に大きな環境影響を及ぼす施設や活動はありませんが、公設試験研究機関という業務の特殊性から薬品、高圧ガスをはじめとする多種多様な化学物質を使用しており、それらの取扱いによっては、環境に対して影響を及ぼしうるものと認識しています。

INPUT

電力使用量	:	2,520	千kWh
都市ガス使用量	:	89.2	千m ³
水道使用量	:	17.6	千m ³

OUTPUT

産業廃棄物排出量	:	23.1	トン
(うち紙類排出量)	:	(8.4)	トン
再生量	:	8.8	トン
廃棄量	:	14.3	トン

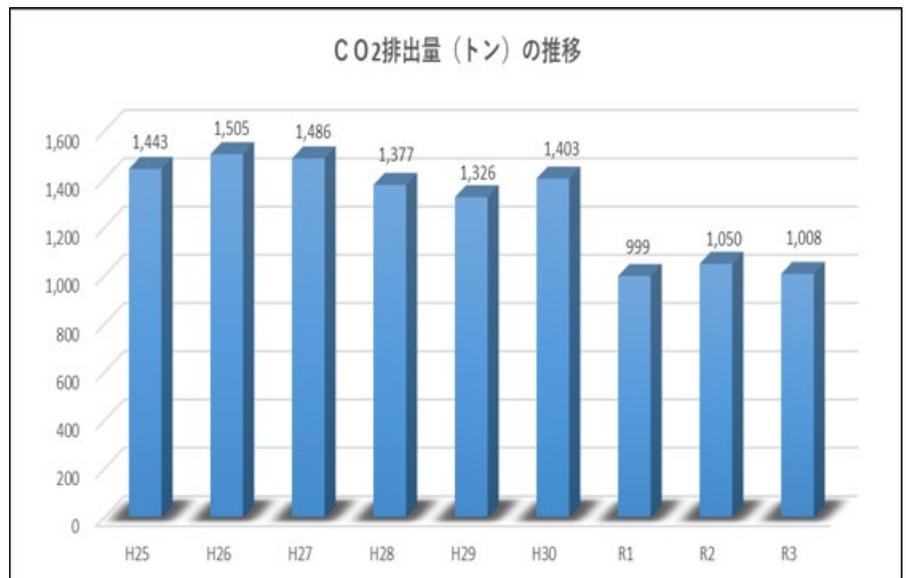
◆ 環境パフォーマンス

過去9年間の電気、都市ガス、水道の使用量をCO₂排出量に換算しました。

森之宮センターでは、平成26年度は排出係数の上昇等により、前年度に比べ、CO₂排出量が増加しました。

平成27年度以降は、排出係数の低下と電気使用量の減少もあり、CO₂排出量は減少傾向で推移しています。

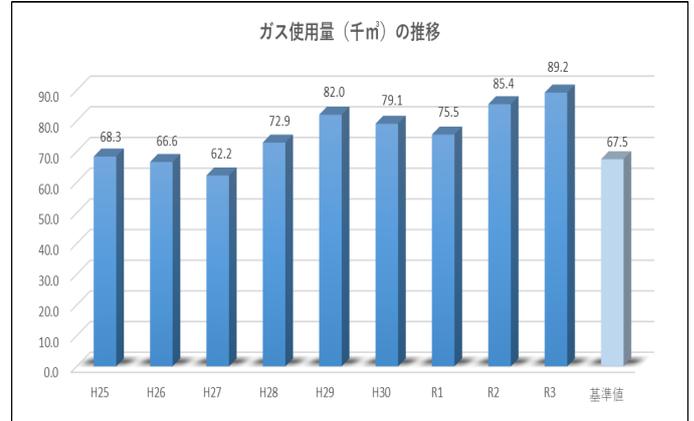
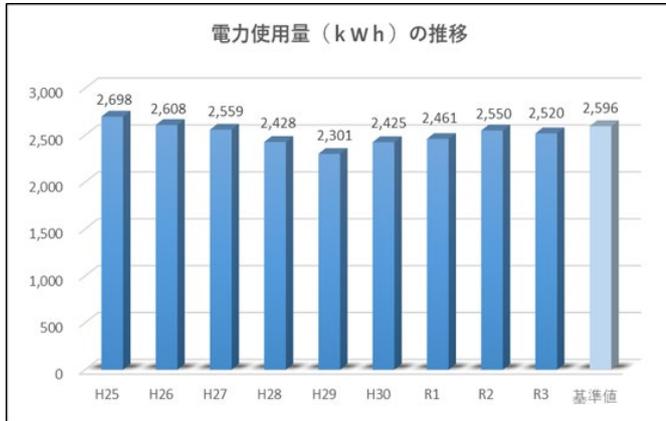
令和3年度は、排出係数の低下と電気使用量の減少により、前年度よりCO₂排出量が約42トン減少しました。



◆ 省エネルギーへの取組み

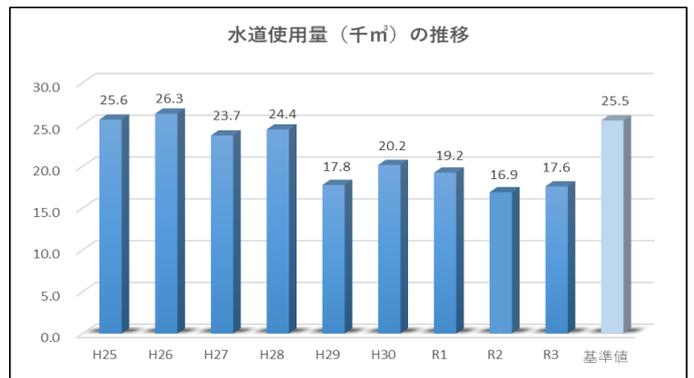
■ 電気・ガス使用量について

令和3年度の電力の使用量は、前年度よりやや減少し、基準値（平成24年～平成28年の平均値2,596 kWh以下）を達成しました。令和3年度のガス使用量は、前年度より増加し、基準値（平成24年～平成28年の平均値67.5 m³以下）を達成できませんでした。



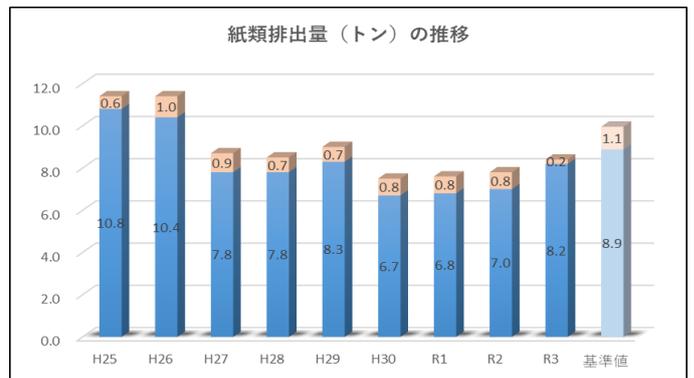
■ 水道使用量について

令和3年度の上水道・工業用水道の使用量は前年度よりやや増加しましたが、基準値（平成24年～平成28年の平均値25.5 千m³以下）を達成しました。



■ 紙類排出量について

令和3年度のコピー用紙などの紙類排出量は、前年度よりやや増加しましたが、基準値（平成24年～平成28年の平均値10.0トン以下）を達成しました。



■ 産業廃棄物排出量について

令和3年度の産業廃棄物排出量は、前年度より増加し、基準値（平成24年～平成28年の平均値22.9トン以下）を達成できませんでした。

